

愛媛県立図書館アスベスト分析調査業務仕様書

1 業務名 愛媛県立図書館アスベスト分析調査業務

2 業務の目的

本業務は、愛媛県立図書館の耐震改修等工事を行うにあたり、当館で使用されている外壁材及び内装建材に含まれるアスベストの有無について調査することを目的とする。

3 履行期間

契約締結の日から令和6年3月29日まで

4 調査対象建築物の概要

施設の名称	愛媛県立図書館（愛媛県教育文化会館）
場 所	愛媛県松山市堀之内
構造、階数	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階、地上5階（一部6階）建
延床面積	6,444.93 m ²
建築年月	昭和50年5月

5 業務内容

調査対象建築物の外壁材及び内装建材について、試料採取及び石綿含有分析を実施し、調査報告書の作成を行う。

（1）試料の採取

試料の採取日程及び位置は、発注者と協議の上、決定することとする。

試料採取に当たっては、建材等が飛散しないよう必要な養生を行い、試料採取後は、適切な方法により簡易的な補修を施し、作業場所の清掃を行うなどして粉じんの収集に努めること。

なお、採取箇所及び検体数については、別紙のとおり。

（2）試料の検査方法

含有分析は、定性分析（JIS A1481-1）とし、対象アスベストは「アモサイト」、「クリソタイル」、「クロシドライト」、「アクチノライト」、「アンソフィライト」、「トレモライト」の6種類とする。

6 成果品

以下の成果品を履行期限までに提出すること。

- (1) 調査報告書（紙ベース：A 4 版で印刷したもの）：2 部
- (2) 調査報告書（電子データ：PDF 形式）：CD-R 1 枚

調査報告書の様式は任意とし、調査箇所、調査対象建材及びアスベストの含有の有無、分析結果が分かるものとする。

データは CD-R に記録し提出するものとし、ディスクに業務名、データ内容、作成日、受注者名を明示し、最新のウイルス定義によりウイルス駆除ソフトで検証したうえで、ウイルスチェック証明書（任意様式）とともに提出すること。

7 特記事項

- (1) 受注者は、その内容に応じ、必要な知識及び技能を有する者を従事させること。なお、法令により業務を行う者の資格が定められている場合は、当該資格を有する者が業務を実施するものとする。
- (2) 受注者は、本業務の実施にあたり、労働安全衛生法その他関係法令等に従い、常に安全に留意して現場管理を行い、災害及び事故の防止に努めること。なお、災害及び事故が発生した場合は、速やかにその内容を発注者に報告し、指示を受けること。
- (3) 発生材等については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）に基づき、受注者の責任において適切に処分すること。
- (4) 調査対象建築物に関わる資料（設計図書等）について、履行期間中に必要に応じ貸与する。
- (5) 受注者は、調査結果及び本業務で知り得た情報を他に漏らしてはならない。
- (6) 本業務で新たに作成するデータ等についての著作権は、全て愛媛県に帰属するものとする。
- (7) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書の解釈に疑義が生じた場合は、その都度、発注者と受注者で協議のうえ決定する。

【別紙】

アスベスト分析調査業務に係る試料採取箇所及び検体数について

No.	採取箇所		検体数
1	外壁面	シリコン吹付	1 検体
2		タイル下地	1 検体
3		吹付タイル	1 検体
4	内部	ゾラコート下地	1 検体
5		複合天井材	1 検体
6		不燃吸音板	1 検体
7		ビニル巾木	1 検体
8		(休憩・更衣室) 壁材	1 検体
9		(休憩・更衣室) 天井材	1 検体
10		床タイル下地	1 検体
11		カーペット下地接着剤	1 検体
12		P タイル (1 ～ 4 階、地下 1 階)	5 検体
13		(トイレ) 壁タイル下地	1 検体
14		(トイレ) 天井ケイカル板	1 検体
15		(書庫) 塗床材	1 検体
16		(書庫) 壁塗材	1 検体
17		(書庫) 天井石綿板	1 検体
18		(第 2 会議室) 壁材	1 検体
19		(第 2 会議室) ボンタイル吹付	1 検体
20		(第 2 会議室) 天井材	1 検体
21		(映写室) 壁材	1 検体
22		ラフトン吹付	1 検体
23		石綿板下地クロス	1 検体
24		ダクトパッキン	1 検体
25		消火用配管エルボ	1 検体
合 計			29 検体

【愛媛県立図書館位置図】



出典：国土地理院ウェブサイト (<https://maps.gsi.go.jp/>)、一部加工